

✪ 図書館だより 芦刈観瀾校中学部 芦の子図書館 平成30年5月



貸し出しが始まり1か月がたちましたが、図書館の使い方、マナーは守れているでしょうか？図書館で大きな声を出したり、走ったりしていないでしょうか？図書館は、静かに本を読んだり、学習をしたりする場所です。静かに過ごす場所だということをしっかり意識をしてたくさんの人に利用してほしいと思います。



☆中学部の年間目標貸出冊数は、
2,700冊（一人20冊）です！
朝の読書の本はぜひ図書館で借りてくださいね。

☆読書スタンプのお知らせ

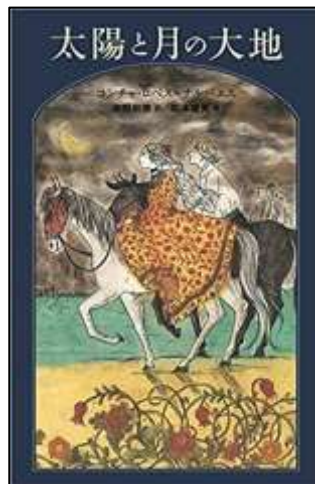
読書スタンプをぜひご利用ください。
借りた冊数分スタンプを押していき、10個たまるとに+1冊券を1枚。
30個ためると、+1冊カード（1枚で5冊分多く使える券）をプレゼント。
最大で5冊まで借りられるようになります。
スタンプを集めたい人は、個人カード入れの横にスタンプカードを置いていきますので、各自でとって、押してくださいね。

読書感想文課題図書のお知らせ

第64回 青少年読書感想文全国コンクールの課題図書をお知らせします。図書館に届いたらまたお知らせします。



「一〇五度」
佐藤 まどか/著
あすなろ書房



「太陽と月の大地」
コンチャ・ロペス＝ナルバエス/著
福音館書店



「千年の田んぼ」国境の島に、古代の謎を追いかけて
石川 里津子/著 旬報社



おすすめの本紹介



「こどもの本総選挙」のベスト100が発表され、図書館では、芦刈観瀾校に所蔵している本を展示しています。その中から中学生におすすめの本を紹介します。まだ読んだことのない本はぜひ読んでみてください。

「都会のトム&ソーヤ」はやみね かおる 【講談社】

頭はいいが、肝心なところが抜けている創也と成績はいたって普通だが、どんな状況でも生き残るおばあちゃん仕込みのサバイバル技術を持つ内人のふたりがめざすのは、「究極のゲーム」をつくること！目標のためならばどんな困難もなんのその。中学生コンビの冒険がはじまるー



「Wonder ワンダー」R. J. パラシオ 【ほるぷ出版】

オーガストはふつ々の男の子。ただし、顔以外は-。生まれつき「ふつうじゃない」顔のオーガストは、10歳ではじめて学校に通うことに。オーガストのことを避ける生徒がいる一方で、オーガストの話面白いと感じ、そばにいる同級生も少しずつ増えていく。そんなとき、夏のキャンプで事件が起こり…。オーガストの視点だけではなく、オーガストと関わる人たちの視点からもよむことができる1冊。

「ぼくらの七日間戦争」宗田 理 【ポプラ社】

大人たちとの7日間に及ぶ大戦争。

1学期の終業式の日、1年2組の男子生徒が全員姿を消した。大騒ぎをする大人たちだったが、河川敷の工場跡にいることが判明。

なんとかでてきてもらおうとする大人たちだったが、ぼくらにだって言いたいことはある！女子生徒たちとの奇想天外な作戦とは！誘拐された柿沼は無事なのか、姿を消した生徒たちは、どうやって出てくるのか、最後までハラハラドキドキ。徹、英治たちが活躍するぼくらシリーズの第1作目です。ぜひ読んでみてください。



「ジュニア空想科学読本」柳田 理科雄 【KADOKAWA】

アルプスの少女ハイジのオープニングに出てくる大ブランコの大きさは？ウルトラマンが3分間で守れる範囲は？アンパンマンと仮面ライダーはどちらが強い？

アニメや漫画でおなじみの「空想科学」のできごとを、科学の力で実現する方法はないか、無理やり実行したらどうなるか、意外な結論とともに紹介するオドロキいっぱいのシリーズです。